

「清流の国ぎふ総文2024」

第48回全国高等学校総合文化祭が、8月3日～5日、岐阜県土岐市で開催されました。内子高校郷土芸能部は4日の一番目に登場し、「五十崎大凧出世太鼓」を披露しました。「生まれ変わった大太鼓の音を全国の舞台上で響かせる」という夢をかなえることができました。



演奏が終わって整列した生徒たちの顔には、達成感と充実感と感謝の気持ちが満ちあふれていました。

現地まで応援に来てくださった保護者の皆様も、地元で応援して下さった多くの皆様も、大太鼓の修理にご支援いただいた皆様も、本当にありがとうございました。



この日は朝から集中していました。本番前には全員の気持ちが完全に一つになって、今までで一番の最高の演奏を披露することができました。



全国大会出場という特別な経験をする事ができた生徒たちにとって、今年の夏は一生の思い出になったと思います。この経験を後輩たちが受け継ぎ、またいつか特別な夏を迎えられることを願っています。

郷土芸能部はこれからも「笑顔と感動を！」お届けできるように精進を続けて参りますので、応援をよろしくお願いいたします。